

## エッセイ—跨境の言葉

- 4 線をまたいでいいのか \_\_ 深沢潮
- 8 Post/colonial Japanophone versus Global Japanophone \_\_ Nayoung Aimee KWON
- 15 「歴史認識の南北連合」の展望のために \_\_ 鄭泰憲

## 特集：レンタルと近現代東アジア文化

- 21 [基調講演] アジアという借りて来た指標  
—文明論的転移と植民地的近代 \_\_ 酒井直樹
- 39 芥川龍之介と中国における西洋・日本  
—中国各地の租界での体験を視座に \_\_ 単援朝
- 55 生島治郎が描く「傷痕」としての「租借地・上海」  
—「もう一つの戦後文学」としての「ハードボイルド・ミステリ」 \_\_ 坂元さおり

## 一般論文

- 75 島崎藤村における子供のモチーフ  
—津田左右吉の松尾芭蕉・小林一茶評価との比較を視座として \_\_ 栗原悠
- 95 朝鮮半島における西欧探偵小説の日本語翻訳と受容  
—1910年以前、『朝鮮新聞』に掲載された翻訳探偵小説を中心に \_\_ 李炫喜
- 113 植民地朝鮮における映画の教育的利用  
—『京城日報』の「映画欄」の成立とその役割を中心に \_\_ 任ダハム
- 129 『女人芸術』における中国表象  
—越境する女性たちの記録を手掛かりにして \_\_ 楊佳嘉
- 151 戦場の欲望をめぐるジェンダ——構造と二重性  
—林芙美子の『戦線』『北岸部隊』 \_\_ 李相赫
- 173 堀田善衛の被徴用体験  
—対日文化工作委員会と徴用された日本人 \_\_ 丁世理

191 怒りを可能にするために

—木村友祐『イサの氾濫』論 \_\_ 加島正浩

211 If Lolita Could Tell

—Echoes of Nabokov in Sakuraba Kazuki's *My Man* \_\_ Rafael Vinicius Martins

## 研究資料

231 『香港日報』日本語版とその文芸欄 \_\_ 吳佩軍

238 「田郷虎雄日記」

—1940(昭和15)年7月～12月分の翻刻と解題 \_\_ 和泉司

300 群山東国寺蔵資料の意義 \_\_ 片龍雨

## フォーラム参加記

306 第6回「東アジアと同時代日本語文学フォーラム」2018上海大会印象記 \_\_ 高潔

308 『跨境/日本語文学研究』編集委員会規定

309 『跨境/日本語文学研究』査読規定

310 『跨境/日本語文学研究』研究倫理規定

312 『跨境/日本語文学研究』論文投稿規定

313 『跨境/日本語文学研究』原稿作成要領

315 『跨境/日本語文学研究』原稿作成例示

318 『跨境/日本語文学研究』編集委員及び査読委員の名簿